

T&D ベトナム株式ファンド

愛称:V-Star

第4期運用報告書（全体版）


（決算日 2023年8月28日）

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2020年2月6日から2025年8月28日まで	
運用方針	インドシナ地域株式マザーファンドに投資し、信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。 マザーファンドの運用にあたっては、日興アセットマネジメント アジア リミテッドに運用の指図に関する権限の一部を委託します。	
主要運用対象	ベビーファンド	インドシナ地域株式マザーファンドを主要投資対象とします。
	マザーファンド	主としてベトナムの証券取引所に上場・登録等されている銘柄に投資します。ただし、ベトナム関連企業であれば、他の株式市場に上場している銘柄にも投資を行います。また、インドシナ地域の株式に連動する証書、債券等にも投資を行います。将来的にはカンボジア、ラオス、ミャンマーの株式に投資を行う可能性があります。
組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

お客様へ

毎々格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。
さて、「T&D ベトナム株式ファンド」は、2023年8月28日に第4期決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後ともより一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

 **T&Dアセットマネジメント株式会社**

〒108-0014 東京都港区芝5-36-7

お問い合わせ先

投信営業部 03-6722-4810

（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

<https://www.tdasset.co.jp/>

設定以来の運用実績、基準価額の推移等

設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額		株組入比率	株先物比率	純資産額
		税金分配	騰落率			
設定日 2020年2月6日	円 10,000	円 -	% -	% -	% -	百万円 1
1期(2020年8月28日)	9,835	0	△ 1.7	82.6	-	112
2期(2021年8月30日)	15,010	0	52.6	79.6	-	302
3期(2022年8月29日)	20,218	0	34.7	84.8	-	653
4期(2023年8月28日)	19,977	0	△ 1.2	83.8	-	732

(注) 基準価額および分配金は1万円当たり。基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 設定日の基準価額および純資産総額には、当初元本を用いております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、組入比率は実質比率を記載しております。

(注) 株式組入比率には、株式の性質を有するオプション証券等を含みます。

(注) 先物比率=買建比率-売建比率

(注) 当ファンドは、特定の指数に連動すること、特定の指数を上回ることを目的として運用していないため、また比較対象として適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は設定しておりません。

当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額	基準価額		株組入比率	株先物比率
		騰落率	騰落率		
期首(前期末) 2022年8月29日	円 20,218	% -	% -	% 84.8	% -
8月末	20,118	△ 0.5		82.5	-
9月末	18,447	△ 8.8		80.5	-
10月末	16,555	△ 18.1		71.0	-
11月末	16,046	△ 20.6		80.1	-
12月末	15,975	△ 21.0		81.2	-
2023年1月末	17,009	△ 15.9		82.6	-
2月末	16,166	△ 20.0		81.4	-
3月末	16,187	△ 19.9		79.9	-
4月末	16,248	△ 19.6		83.0	-
5月末	17,370	△ 14.1		83.3	-
6月末	18,573	△ 8.1		86.6	-
7月末	19,960	△ 1.3		88.0	-
期末 2023年8月28日	19,977	△ 1.2		83.8	-

(注) 基準価額は1万円当たり。期末基準価額は分配金込み。騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、組入比率は実質比率を記載しております。

(注) 株式組入比率には、株式の性質を有するオプション証券等を含みます。

(注) 先物比率=買建比率-売建比率

(注) 当ファンドは、特定の指数に連動すること、特定の指数を上回ることを目的として運用していないため、また比較対象として適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は設定しておりません。

当期の運用状況と今後の運用方針

■ 基準価額等の推移



第4期首：20,218円
 第4期末：19,977円（既払分配金0円）
 騰落率：△1.2%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、期首（2022年8月29日）の値が基準価額と同一となるように指数化しています。
- (注) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額の主な変動要因

「インドシナ地域株式マザーファンド」を通じて、ベトナムの株式に投資しており、ベトナムドンが対円で上昇したことがプラスに寄与したものの、ベトナム株式市場の下落や信託報酬等がマイナスに寄与したことで、基準価額（分配金再投資ベース）は下落しました。

■ 投資環境

【インドシナ地域株式市場】

当期のベトナム株式市場は下落しました。期初から2022年11月前半にかけては、世界的なインフレと金融引締め長期化観測を背景とした世界経済の先行き不透明感、ベトナム中央銀行による利上げ、ベトナムにおいて、不動産開発関連の非上場企業の社債をめぐる不祥事が報じられ、一部の不動産企業について、社債の借り換えなど流動性への懸念が続いたことなどを背景に、株価は下落基調で推移しました。社債の問題に対するベトナム政府の取り組みへの期待や、欧米において景気減速への警戒感が後退したことなどから株価は上昇する局面もありましたが、米国や欧州における利上げの長期化観測、不動産開発会社のノバランドなど複数の企業について2023年2月に満期を迎えた社債の期日償還が出来なかったことなどが重しとなって、2月終盤にかけて株価は上値の重い展開が続きました。その後は、ベトナム当局による債券に関する規制の緩和、ベトナム中央銀行による主要政策金利の引下げなどが好材料となって株価は上昇基調で推移しました。しかし期末には、中国経済の先行き不透明感や米国の利上げ長期化懸念、米国上場のベトナム企業の株価急落などが投資家心理を冷やし、ベトナム株式市場は利益確定の売りに押される展開となりました。

【為替動向】

当期末のベトナムドンは、対円で前期末比+3.3%となりました。また、米ドルは対円で+5.9%と米ドル高円安となりました。

■ 組入ファンドの当期中の騰落率

組入ファンド	騰落率
インドシナ地域株式マザーファンド	△0.0%

■ 当該投資信託のポートフォリオ

【当ファンド】

期を通じて、「インドシナ地域株式マザーファンド」に92～97%程度投資を行いました。

【インドシナ地域株式マザーファンド】

銘柄選択にあたっては、ボトムアップアプローチでの徹底したファンダメンタル分析を用い、中長期的な観点から今後高い成長が期待でき、相対的に割安な銘柄に投資を行いました。FPTデジタルリテール（通信機器販売会社）、SSIセキュリティーズ（金融サービス会社）、ジェマデプト（海運会社）等の買増しを行った一方、ベトナム・テクノロジカル&コマーシャル・ジョイント・ストック・バンク（銀行）、ペトロベトナムニオンチャック2パワー（発電会社）、ホアファットグループ（鉄鋼、冷蔵庫等複合メーカー）等の売却を行いました。

（注）文中の投資行動は、個別銘柄の売買等いかなる投資行動も推奨するものではありません。

■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドはベンチマークおよび参考指数がないため、本項目は記載しておりません。

■ 分配金

1万口当たりの分配金（税込み）は、基準価額水準等を勘案し、見送らせていただきました。収益分配に充てなかった利益は、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■ 今後の運用方針

【当ファンド】

「インドシナ地域株式マザーファンド」を高位に組入れる運用を行います。

【インドシナ地域株式マザーファンド】

ベトナムにおいては、中央銀行による利下げが流動性の改善につながり、景気の下支えとなるものが期待されます。一部のベトナム企業における社債の問題については、さらなるネガティブな発表はみられず、解決に向けた政府の取り組みによる具体的な成果が見え始めています。ベトナムについては、中国に代わる魅力的な製造拠点として、世界各国におけるサプライチェーン多様化の恩恵を受けることが期待されます。2023年後半には輸出セクターの回復が見込まれることなどから、ベトナム経済が2023年年間で5～6%程度の成長を実現するとみています。このような投資環境のもと、強固で持続可能な収益を生み出す力を持つ企業、魅力的なフランチャイズを有する企業、ファンダメンタルズの好転による成長の機会のある企業に重点を置いた銘柄選択を行います。ベトナム経済の長期的な成長のもとでの所得の伸び、消費の拡大の恩恵を受ける、小売、食品・飲料、不動産に関連する銘柄を選好します。また、生産活動の拡大の恩恵を受ける工業団地の運営に関連する銘柄、IT、生活必需品関連の銘柄、エネルギー転換の恩恵を受ける銘柄に注目しています。

運用にあたっては、日興アセットマネジメント アジア リミテッドに運用の指図に関する権限の一部を委託します。

1 万口当たりの費用明細 (2022年 8 月 30日から2023年 8 月 28日まで)

費用の明細

項目	当期		項目の概要
	2022/ 8 /30～2023/ 8 /28		
	金額	比率	
平均基準価額	17,387円		期中の平均基準価額です。
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	282円 (183) (92) (8)	1.624% (1.053) (0.527) (0.044)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 運用財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料 (株式)	13 (13)	0.076 (0.076)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株式)	3 (3)	0.017 (0.017)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他 1) (その他 2)	128 (126) (3) (0) (0)	0.739 (0.723) (0.016) (0.000) (0.000)	(d) その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他 1 は、金融商品取引を行うための識別番号に係る費用 その他 2 は、金銭信託に係る手数料
合計	426	2.456	

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

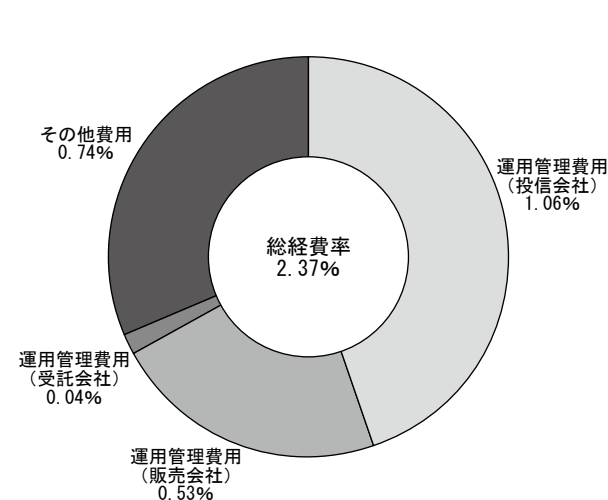
(注) 平均基準価額の円未満は切捨て、それ以外の各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は、2.37%です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

売買および取引の状況 (2022年8月30日から2023年8月28日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
インドシナ地域株式マザーファンド	千口 46,277	千円 143,300	千口 29,630	千円 99,500

(注) 単位未満は切捨て。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合 (2022年8月30日から2023年8月28日まで)

項 目	当 期	
	T&D ベトナム株式ファンド	インドシナ地域株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	—	726,233千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	—	1,628,075千円
(c) 売買高比率(a)／(b)	—	0.44

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

利害関係人との取引状況等 (2022年8月30日から2023年8月28日まで)

当期における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細 (2023年8月28日現在)

親投資信託残高

種 類	期首 (前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
インドシナ地域株式マザーファンド	千口 175,949	千口 192,595	千円 687,335

(注) インドシナ地域株式マザーファンド全体の受益権口数は589,243千口です。

(注) 単位未満は切捨て。

投資信託財産の構成 (2023年8月28日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
インドシナ地域株式マザーファンド	687,335	90.9
コール・ローン等、その他	69,017	9.1
投資信託財産総額	756,352	100.0

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカ・ドル=146.55円、1 香港・ドル=18.68円、1 ベトナム・ドン=0.006101円

(注) インドシナ地域株式マザーファンドの当期末における外貨建純資産 (2,040,322千円) の投資信託財産総額 (2,102,871千円) に対する比率は97.0%です。

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

資産、負債、元本および基準価額ならびに損益の状況

資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年8月28日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	756,352,838円
コール・ローン等	69,017,308
インドシナ地域株式マザーファンド(評価額)	687,335,530
(B) 負 債	23,598,995
未 払 解 約 金	18,357,926
未 払 信 託 報 酬	5,191,880
未 払 利 息	140
そ の 他 未 払 費 用	49,049
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	732,753,843
元 本	366,791,152
次 期 繰 越 損 益 金	365,962,691
(D) 受 益 権 総 口 数	366,791,152口
1 万口当たり基準価額 (C / D)	19,977円

(注) 期首元本額 323,197,437円

 期中追加設定元本額 215,875,248円

 期中一部解約元本額 172,281,533円

(注) 1口当たり純資産額は1.9977円です。

損益の状況

当期 自2022年8月30日 至2023年8月28日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 20,245円
受 取 利 息	82
支 払 利 息	△ 20,327
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	42,029,649
売 買 益	45,443,398
売 買 損	△ 3,413,749
(C) 信 託 報 酬	△ 9,979,126
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	32,030,278
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	61,376,519
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	272,555,894
(配 当 等 相 当 額)	(118,757,398)
(売 買 損 益 相 当 額)	(153,798,496)
(G) 合 計 (D + E + F)	365,962,691
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	365,962,691
追 加 信 託 差 損 益 金	272,555,894
(配 当 等 相 当 額)	(119,259,833)
(売 買 損 益 相 当 額)	(153,296,061)
分 配 準 備 積 立 金	93,406,797

(注) 損益の状況の中で

(B) 有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(C) 信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注) 当期における、親投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用。

支払金額 3,736,635円 (インドシナ地域株式マザーファンド)

分配金の計算過程

計算期間末における費用控除後の配当等収益 (6,384,661円)、費用控除後の有価証券売買等損益 (25,645,617円)、収益調整金 (272,555,894円) および分配準備積立金 (61,376,519円) より、分配対象収益は365,962,691円 (1万口当たり9,977円) となりましたが、当期の分配は見送らせていただきました。

分配金のご案内

分配金および分配原資の内訳 (単位：円・%、1万口当たり・税引前)

項目	当期
	2022年8月30日 ～2023年8月28日
当期分配金	0
(対基準価額比率)	—
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	9,977

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

インドシナ地域株式マザーファンド

運用報告書（全体版） 第16期（決算日 2023年8月28日）

（計算期間 2022年8月30日から2023年8月28日まで）

「インドシナ地域株式マザーファンド」は、2023年8月28日に第16期決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は原則無期限とします。
運用方針	信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。 外貨建資産については原則として為替ヘッジは行いません。 運用にあたっては、日興アセットマネジメント アジア リミテッドに運用の指図に関する権限の一部を委託します。
主要運用対象	主としてベトナムの証券取引所に上場・登録等されている銘柄に投資します。ただし、ベトナム関連企業であれば、他の株式市場に上場している銘柄にも投資を行います。また、インドシナ地域の株式に連動する証書、債券等にも投資を行います。将来的にはカンボジア、ラオス、ミャンマーの株式に投資を行う可能性があります。
組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

最近5期の運用実績、基準価額の推移等

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	純 資 産 総 額
	円	騰 落 率			
12期（2019年8月28日）	17,872	△ 1.8	87.3	—	1,032
13期（2020年8月28日）	16,324	△ 8.7	91.3	—	1,070
14期（2021年8月30日）	25,800	58.0	84.3	—	1,467
15期（2022年8月29日）	35,691	38.3	88.2	—	1,988
16期（2023年8月28日）	35,688	△ 0.0	89.3	—	2,102

（注）基準価額は1万口当たり。

（注）株式組入比率には、株式の性質を有するオプション証券等を含みます。

（注）先物比率＝買建比率－売建比率

（注）当ファンドは比較対象として適切な指数がないため、ベンチマークおよび参考指数は設定しておりません。

当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率
期首（前期末） 2022年8月29日	円 35,691	% —	% 88.2	% —
8月末	35,509	△ 0.5	87.2	—
9月末	32,445	△ 9.1	85.0	—
10月末	28,957	△18.9	74.9	—
11月末	28,048	△21.4	84.2	—
12月末	27,939	△21.7	86.4	—
2023年1月末	29,903	△16.2	87.1	—
2月末	28,366	△20.5	85.8	—
3月末	28,434	△20.3	83.6	—
4月末	28,579	△19.9	86.9	—
5月末	30,694	△14.0	87.6	—
6月末	32,967	△ 7.6	91.2	—
7月末	35,597	△ 0.3	91.7	—
期 末 2023年8月28日	35,688	△ 0.0	89.3	—

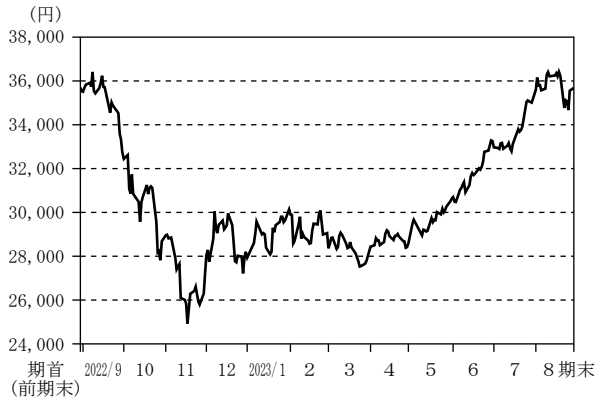
(注) 基準価額は1万円当たり。騰落率は期首比。

(注) 株式組入比率には、株式の性質を有するオプション証券等を含みます。

(注) 先物比率＝買建比率－売建比率

(注) 当ファンドは比較対象として適切な指数がないため、ベンチマークおよび参考指数は設定しておりません。

■ 基準価額の推移



■ 基準価額の主な変動要因

主にベトナムに上場している株式に投資しました。ベトナムドンが対円で上昇したことがプラスに寄与したものの、ベトナム株式市場の下落がマイナスに寄与したことで、基準価額は前期末比ほぼ横ばいとなりました。

■ 投資環境

【インドシナ地域株式市場】

当期のベトナム株式市場は下落しました。期初から2022年11月前半にかけては、世界的なインフレと金融引締め長期化観測を背景とした世界経済の先行き不透明感、ベトナム中央銀行による利上げ、ベトナムにおいて、不動産開発関連の非上場企業の社債をめぐる不祥事が報じられ、一部の不動産企業について、社債の借り換えなど流動性への懸念が続いたことなどを背景に、株価は下落基調で推移しました。社債の問題に対するベトナム政府の取り組みへの期待や、欧米において景気減速への警戒感が後退したことなどから株価は上昇する局面もありましたが、米国や欧州における利上げの長期化観測、不動産開発会社のノブランドなど複数の企業について2023年2月に満期を迎えた社債の期日償還が出来なかったことなどが重しとなって、2月終盤にかけて株価は上値の重い展開が続きました。その後は、ベトナム当局による債券に関する規制の緩和、ベトナム中央銀行による主要政策金利の引下げなどが好材料となって株価は上昇基調で推移しました。しかし期末には、中国経済の先行き不透明感や米国の利上げ長期化懸念、米国上場のベトナム企業の株価急落などが投資家心理を冷やし、ベトナム株式市場は利益確定の売りに押される展開となりました。

【為替動向】

当期末のベトナムドンは、対円で前期末比+3.3%となりました。また、米ドルは対円で+5.9%と米ドル高円安となりました。

■ 当該投資信託のポートフォリオ

銘柄選択にあたっては、ボトムアップアプローチでの徹底したファンダメンタル分析を用い、中長期的な観点から今後高い成長が期待でき、相対的に割安な銘柄に投資を行いました。FPTデジタルリテール（通信機器販売会社）、SSIセキュリティーズ（金融サービス会社）、ジェマデプト（海運会社）等の買増しを行った一方、ベトナム・テクノロジカル&コマーシャル・ジョイント・ストック・バンク（銀行）、ペトロベトナムニオンチャック2パワー（発電会社）、ホアファットグループ（鉄鋼、冷蔵庫等複合メーカー）等の売却を行いました。

（注）文中の投資行動は、個別銘柄の売買等いかなる投資行動も推奨するものではありません。

■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドはベンチマークおよび参考指数がないため、本項目は記載しておりません。

■ 今後の運用方針

ベトナムにおいては、中央銀行による利下げが流動性の改善につながり、景気の下支えとなることが期待されます。一部のベトナム企業における社債の問題については、さらなるネガティブな発表はみられず、解決に向けた政府の取り組みによる具体的な成果が見え始めています。ベトナムについては、中国に代わる魅力的な製造拠点として、世界各国におけるサプライチェーン多様化の恩恵を受けることが期待されます。2023年後半には輸出セクターの回復が見込まれることなどから、ベトナム経済が2023年年間で5～6%程度の成長を実現するとみています。このような投資環境のもと、強固で持続可能な収益を生み出す力を持つ企業、魅力的なフランチャイズを有する企業、ファンダメンタルズの好転による成長の機会のある企業に重点を置いた銘柄選択を行います。ベトナム経済の長期的な成長のもとでの所得の伸び、消費の拡大の恩恵を受ける、小売、食品・飲料、不動産に関連する銘柄を選好します。また、生産活動の拡大の恩恵を受ける工業団地の運営に関連する銘柄、IT、生活必需品関連の銘柄、エネルギー転換の恩恵を受ける銘柄に注目しています。

運用にあたっては、日興アセットマネジメント アジア リミテッドに運用の指図に関する権限の一部を委託します。

1万口当たりの費用明細 (2022年8月30日から2023年8月28日まで)

費用の明細

項目	当期	
	2022/8/30~2023/8/28	
	金額	比率
平均基準価額	30,619円	
(a) 売買委託手数料 (株式)	24円 (24)	0.079% (0.079)
(b) 有価証券取引税 (株式)	5 (5)	0.017 (0.017)
(c) その他費用 (保管費用)	232 (231)	0.756 (0.756)
(その他1)	(0)	(0.000)
(その他2)	(0)	(0.000)
合計	261	0.852

(注) 費用項目につきましては4ページ(1万口当たりの費用明細の項目の概要)をご参照ください。

(注) その他費用のその他1は金融商品取引を行うための識別番号に係る費用、その他2は金銭信託に係る手数料です。

売買および取引の状況 (2022年8月30日から2023年8月28日まで)

外国株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ベ ト ナ ム	百株 21,976 (5,909.07)	千ベトナム・ドン 71,270,320 (37,422,503)	百株 14,318.68 (3,483.75)	千ベトナム・ドン 54,590,673 (37,422,503)

(注) 金額は受渡代金。単位未満は切捨て。ただし株数が単位未満の場合は小数で記載。

(注) () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合 (2022年8月30日から2023年8月28日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	726,233千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,628,075千円
(c) 売 買 高 比 率(a)/(b)	0.44

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

当期中の主要な売買銘柄 (2022年8月30日から2023年8月28日まで)

外国株式 (上位10銘柄)

買				売			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
FPT DIGITAL RETAIL JSC	129.2	50,775	392	JSC BANK FOR FOREIGN TRADE	83.8	46,435	554
SSI SECURITIES CORP	458.2	44,531	97	NAM LONG INVESTMENT CORP	204.7	31,247	152
GEMADEPT CORP	141.7	39,625	279	VIETNAM TECHNOLOGICAL & COMMERCIAL JOINT STOCK BANK	202.37	29,370	145
KHANG DIEN HOUSE TRADING AND INVESTMENT	245	35,301	144	KHANG DIEN HOUSE TRADING AND INVESTMENT	176.1	26,480	150
MOBILE WORLD INVESTMENT CORP	134.3	34,464	256	FPT CORP	40	21,995	549
NAM LONG INVESTMENT CORP	215.1	30,629	142	VINHOMES JSC	82.7	21,736	262
VINHOMES JSC	94.2	25,506	270	PETROVIETNAM NHON TRACH 2 POWER	128.557	21,321	165
PHU NHUAN JEWELRY JSC	40	24,927	623	MASAN GROUP CORP	41.5	20,411	491
PETROVIETNAM TECHNICAL SERVICE	164.2	21,211	129	KINH BAC CITY DEVELOPMENT SHARE HOLDING CORP	91.7	17,609	192
VINGROUP JSC	53.7	20,576	383	SSI SECURITIES CORP	135.9	17,396	128

(注) 金額は受渡代金。単位未満は切捨て。ただし株数が単位未満の場合は小数で記載。

(注) 株式分割、合併等による増減分の調整は行っていません。

利害関係人との取引状況等 (2022年8月30日から2023年8月28日まで)

当期における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細 (2023年8月28日現在)

下記は、インドシナ地域株式マザーファンド全体 (589,243千口) の内容です。

外国株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末			業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(ベトナム)	百株	百株	千ベトナム・ドン	千円		
GEMADEPT CORP	707	1,999	11,054,470	67,443	運輸	
KIDO GROUP CORPORATION	0.02	0.02	127	0.777	食品・飲料・タバコ	
VIETNAM DAIRY PRODUCTS JSC	1,048.48	987.48	7,396,225	45,124	食品・飲料・タバコ	
PETROVIETNAM DRILLING AND WELL SERVICES	0.11	0.11	271	1	エネルギー	
FPT CORP	3,232.75	3,547.66	32,141,799	196,097	ソフトウェア・サービス	
SSI SECURITIES CORP	2,244.54	5,467.54	17,605,478	107,411	金融サービス	
PETROVIETNAM TRANSPORTATION	0.57	0.57	1,234	7	エネルギー	
VINGROUP JSC	629.87	652.87	4,145,724	25,293	不動産管理・開発	
VICEM HA TIEN CEMENT JSC	0.02	0.02	28	0.174	素材	
HOA PHAT GROUP JSC	0.41	—	—	—	素材	
KINH BAC CITY DEVELOPMENT SHARE HOLDING CORP	4,181.2	5,276.2	16,672,792	101,720	不動産管理・開発	
VINH HOAN CORP	1,628.2	1,532.2	11,460,856	69,922	食品・飲料・タバコ	
HOA SEN GROUP	0.06	0.07	130	0.794	素材	
HAGL JSC	0.04	0.04	35	0.217	食品・飲料・タバコ	
PETROVIETNAM NHON TRACH 2 POWER	1,285.57	—	—	—	公益事業	
KHANG DIEN HOUSE TRADING AND INVESTMENT	3,341.03	4,030.03	13,923,753	84,948	不動産管理・開発	
TMT AUTOMOBILE JSC	0.07	0.07	124	0.758	自動車・自動車部品	
MASAN GROUP CORP	1,039.86	876.86	6,988,574	42,637	食品・飲料・タバコ	
COTECCONS CONSTRUCTION JSC	0.03	0.03	187	1	資本財	
JSC BANK FOR FOREIGN TRADE	3,118.99	2,824.35	24,345,896	148,533	銀行	
PHU NHUAN JEWELRY JSC	1,677.5	2,770	21,689,100	132,325	耐久消費財・アパレル	
NAM LONG INVESTMENT CORP	3,656.49	3,760.49	13,913,813	84,888	不動産管理・開発	
SAIGON BEER ALCOHOL BEVERAGE CORP	815.6	767.6	11,989,912	73,150	食品・飲料・タバコ	
FPT DIGITAL RETAIL JSC	0.01	1,398.81	10,770,837	65,712	一般消費財・サービス流通・小売り	
VIETNAM TECHNOLOGICAL & COMMERCIAL JOINT STOCK BANK	2,023.7	—	—	—	銀行	
PETROVIETNAM POWER CORP	1,752.7	2,328.7	2,910,875	17,759	公益事業	
VINHOMES JSC	1,641.62	1,756.62	9,503,314	57,979	不動産管理・開発	
MOBILE WORLD INVESTMENT CORP	4,231.16	5,374.16	27,139,508	165,578	一般消費財・サービス流通・小売り	
NOIBAI CARGO TERMINAL SERVICE JSC	0.01	0.01	88	0.539	運輸	
CENTURY SYNTHETIC FIBER CORP	0.07	0.08	248	1	耐久消費財・アパレル	
VIETNAM NATIONAL PETROLEUM GROUP	1,464.2	1,378.2	5,175,141	31,573	エネルギー	
PCI GROUP JSC	3,204.91	4,882.64	12,304,252	75,068	資本財	
DIGIWORLD CORP	1,920.6	2,306.6	12,686,300	77,399	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
VINCOM RETAIL JSC	6,178.85	5,813.85	16,685,749	101,799	不動産管理・開発	
PETROVIETNAM TECHNICAL SERVICE	3,869.22	5,245.22	17,414,130	106,243	エネルギー	
ファンド	株数・金額	54,895.46	64,978.1	307,920.978	1,878.625	
合計	銘柄数<比率>	35銘柄	32銘柄	—	<89.3%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。ただし株数が単位未満の場合は小数で記載。

投資信託財産の構成 (2023年8月28日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	1,878,625	89.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	224,246	10.7
投 資 信 託 財 産 総 額	2,102,871	100.0

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカ・ドル=146.55円、1 香港・ドル=18.68円、1 ベトナム・ドン=0.006101円

(注) 当期末における外貨建純資産 (2,040,322千円) の投資信託財産総額 (2,102,871千円) に対する比率は97.0%です。

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

資産、負債、元本および基準価額ならびに損益の状況

資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年8月28日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	2,102,871,589円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	220,514,030
株 式 (評価額)	1,878,625,892
未 収 配 当 金	3,731,667
(B) 負 債	127
未 払 利 息	127
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	2,102,871,462
元 本	589,243,573
次 期 繰 越 損 益 金	1,513,627,889
(D) 受 益 権 総 口 数	589,243,573口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額 (C/D)	35,688円

(注) 期首元本額 557,142,194円

期中追加設定元本額 118,638,796円

期中一部解約元本額 86,537,417円

(注) 1口当たり純資産額は3,5688円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本の内訳

ベトナム・ASEAN・バランスファンド 396,647,874円

T&D ベトナム株式ファンド 192,595,699円

損益の状況

当期 自2022年8月30日 至2023年8月28日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	28,179,863円
受 取 配 当 金	24,837,636
受 取 利 息	3,378,272
支 払 利 息	△ 36,045
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	36,406,506
売 買 益 損	250,454,845
売 買 損 損	△ 214,048,339
(C) そ の 他 費 用	△ 14,327,854
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	50,258,515
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	1,431,370,753
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	240,761,204
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 208,762,583
(H) 合 計 (D+E+F+G)	1,513,627,889
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	1,513,627,889

(注) 損益の状況の中で

(B) 有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(G) 解約差損益金とあるのは、一部解約の際、元本から解約価額を差引いた差額分をいいます。